

第11回 食育に関する意識調査

実施期間:平成24年1月5日～1月14日

回答者数:263人

【1】栄養バランスのとれた食事をとるように意識していますか。

意識している	111
やや意識している	112
どちらともいえない	16
あまり意識していない	19
意識していない	5

【2】食事はできる限り家族そろってとるように意識していますか。

意識している	133
やや意識している	91
どちらともいえない	18
あまり意識していない	8
意識していない	13

【3】食事はできる限り家で作って食べるように意識していますか。

意識している	125
やや意識している	101
どちらともいえない	20
あまり意識していない	7
意識していない	10

【4】あなたがお住まいの地域の伝統食や郷土食を知っていますか。

知っている	20
だいたい知っている	46
知らない	197

【5】問4で「知っている」「だいたい知っている」とお答えの方にお聞きします。具体的には何が思い浮かびますか。

五平餅(32)	おこしもの(13)	味噌煮込みうどん(13)	味噌カツ(7)
へぼめし(5)	赤味噌を使った料理(4)	どて煮(4)	ひつまぶし(4)
赤味噌汁(3)	伊賀饅頭(3)	からすみ(2)	きしめん(2)
しし鍋(2)	手羽先(2)	梨(2)	味噌(2)
味噌おでん(2)	イチジク	ういろう	押し寿司
おへげ	カツオのたたき	菊芋の味噌漬け	寿がきやラーメン
秋刀魚と大根汁	しいたけ	自然薯	雑煮
鶏飯	鍋焼きラーメン	菜飯田楽	松平まんじゅう
みそ牛蒡	ミネアサヒ	もち菜雑煮	もみじ揚げ
野菜	山ごぼうの味噌漬け	味噌キャベツ	

【6】食事をよくかんで食べますか。

よくかんでいる	101
あまりかんでいない	137
わからない	24

【7】あなたは「食育」という言葉を知っていますか。

よく内容を知っている	41
だいたい内容を知っている	134
内容はあまり知らないが聞いたことがある	79
はじめて聞いた	8

【8】問7で「よく内容を知っている」「だいたい内容を知っている」とお答えの方にお聞きします。「食育」という言葉をどこで知りましたか。(該当するものすべて)

テレビ・ラジオ	115
新聞・雑誌・本	98
スーパーマーケット・食料品店	27
友人・知人	19
家族	24
インターネット	44
職場	26
医療機関	14
学校・こども園子どもが通う場合も含む	90
特になし	3
わからない	3
その他	3

【その他の内容】

会社の健康維持活動
広報、交流館
交流館で参加した親子クッキングや各種行事

【9】問7で「よく内容を知っている」「だいたい内容を知っている」とお答えの方にお聞きします。あなたは「食育」に関心がありますか。

非常に関心がある	40
どちらかといえば関心がある	114
どちらかといえば関心がない	16
関心がない	2
わからない	2

【10】問9で「非常に関心がある」「どちらかといえば関心がある」とお答えの方にお聞きします。あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。(該当するものすべて)

食生活の乱れ栄養バランスの崩れ、不規則な食事等が問題になっているから	114
生活習慣病が、糖尿病等の増加が問題になっているから	94
子どもの心身の健全な発育のために必要だから	129
大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから	48
食料の輸入に依存しすぎることが問題だから	29
肥満ややせすぎが問題になっているから	49
自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちが薄れているから	66
食品の安全確保が重要だから	64
有機農業など自然環境と調和した食糧生産が重要だから	35
食にまつわる地域の文化や伝統を守ることが重要だから	37
消費者と生産者の間の交流や信頼が足りないと思うから	16
その他	1

【その他の内容】

食品添加物への意識

【11】あなたは、「食事バランスガイド」を知っていますか。

よく内容を知っている	14
だいたい内容を知っている	79
内容はあまり知らないが聞いたことがある	51
はじめて聞いた	117

【12】問11で「よく内容を知っている」「だいたい内容を知っている」とお答えの方にお聞きします。あなたは、「豊田市版食事バランスガイド」を知っていますか。

よく内容を知っている	5
だいたい内容を知っている	21
内容はあまり知らないが聞いたことがある	16
はじめて聞いた	60

【13】問11で「よく内容を知っている」「だいたい内容を知っている」とお答えの方にお聞きします。あなたは「食事バランスガイド」または「豊田市版食事バランスガイド」をどのくらい参考にしていますか。

両方を参考にしている	4
「食事バランスガイド」を参考にしている	29
「豊田市版食事バランスガイド」を参考にしている	4
どちらも参考にしていない	35

【14】あなたは、豊田市で行っている食育に関する事業について、どの取組を知っていますか。（該当するものすべて）

親子食育講座	44
ファーマーズマーケット定期市の開催支援	59
高校生以上の若い世代を対象とした栄養教育	2
豊田市版食事バランスガイドの啓発	13
かむことの重要性の啓発	14
市食育キャラクター「たべまる」を活用した啓発子ども園等訪問、イベント参加	76
食育グッズの活用食育カルタ販売、教材の貸し出しなど	16
市食育ホームページの運営	7
食育月間6月・食育の日毎月19日「おうちでごはんの日」の啓発	26
食育活動の地区支援	6
食育応援し隊・食育人材バンクの活用	6
特になし	126

【15】今後、さらに豊田市の「食育」が活発になっていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（該当するものすべて）

家庭における食育の取組支援	128
子どもへの食育の充実	127
子ども園・幼稚園・小中学校における食育の充実	189
高校生以上の若い世代を対象とした栄養教育の充実	78
豊田市の伝統食・郷土食の発掘及び伝承への取組支援	85
地産地食地産池消の推進	152
食を通じた地域間交流、世代間交流の推進	45
かむことの重要性の啓発	74

食育啓発媒体食育ホームページ等の充実	30
食育活動団体等の活性化への支援	27
地域コミュニティ会議・自治区等の食育活動への支援	58
その他	8

【その他の内容】

広報・新聞広告などによるPR、認知度を上げること	4
食品添加物などの危険性についての情報を流す	
企業との連携による啓発(社員食堂や飲食店との連携)	
すでにしっかり行われている様に思う	
分からない	

【16】食育に関して、ご意見がありましたらお聞かせください。

子供がいない為かまったく無関心で生活してきました 今後は注意と興味を持ち生活していきたいと思ひます
市の食育ホームページや食育推進会議の議事録を拝見しました。この予算規模で食育に関する事業を進められるのは豊田市くらいではないかという印象を持ちました。事業の意義については理解しますが今後の税収の落込みを考えると今より小規模でも十分だと思います(たべまろの歌のフレーズを議論するのに有識者20名を集める必要とは思いません)。
小中学校での指導も重要だが、それ以前に各家庭でのしつけ・教育が重要。
子どもと一緒に参加できるイベントの開催情報が、中々入手できず、残念な思いをすることが多いです。市の広報に、なるべく多くの情報を載せて下さると嬉しいです。
市食育ホームページの運営、豊田市版食事バランスガイドの啓発などいろいろ食育に関する取り組みが行われていますが、これらの情報をもっと高齢者向けにPRして貰えれば 嬉しいです。
食事は自分の体になるものであるため、大事にしたい
我が家の若い同居家族も含めて、現代の若者世代と我々(高齢者)の世代とでは、「食事」に対する考え方にかなりの懸隔があり、生活の中での位置づけや内容、価値観などが異なります。その結果、家族団欒の場とか家食・外食とか、さらに家事、主婦などについての評価も、大きく様変わりしています。
具体的な内容の広報
若い世代は学校等で教えられるかと思ひますので、大人向けの教育を充実させてほしいです。
子供の食事に対する関心の薄さ、素材のおいしさに対する関心の無さが気になります。ファーストフードを決して否定する訳ではありませんが、ファーストフード中心の食生活をいま一度改める時期に来ていると思ひます。(健康面への影響も含めて)
「食」は人間が生きる根源となる重要なことですので、今後とも食育推進の活動をお願いいたします。
食育に関しては今後非常に大切になると思ひますのでもっと積極的な啓蒙が必要と思ひます
知ってる人は知ってるが、まだまだ知名度が少ないかもしれない。
食育について関心はありますが「豊田市版食事バランスガイド」が出ているのを知らなかったことが残念です。これからも、豊田市の発信することに注意していきたいと思ひます。
食糧の自給率が上がることにも繋がればよいので、国に任せるだけでなく、必要ならば、市、県単位でもどしどし進めていっても良いかと思ひます。食育にからめ、野菜、米などの自給や産業が進めば良いかと思ひます。
新しい伝統食があってもいいと思ひます。米粉パンなど
人間形成に食育は大事です、母親の心込めた食事では子供は心身共にバランスよく成長することにつながると思ひます。
「食育」という言葉・単語・漢字がなじみにくく聞こえが硬いので、豊田市が全国先行でもっと親しみやすい表現に改名してほしい。今すぐ妙案が出ないので 広報とよたで懸賞募集したらよいかと思ひます。そこから食育活動が再燃すると思ひます。
食育という言葉は耳にしたことはあるが、実際どうということなのかよくわからない。
豊田市版食事バランスガイドがあることは知りませんでした。もっとPRが必要と思ひます。
自分の子供のときに聞いたことが無いので、自分の子供には食育という言葉があるという認識を教えていきたいと思ひましたので、学校教育の中で将来のために教えていけないかと思ひました。

簡単に作れる栄養たっぷりのおすすめレシピの紹介をして欲しい。レシピ紹介を広報に連載するなどして食育に関する記事を定期配信して欲しい。
「広報とよた」にも食育について書いてありました。あんまり興味がないためか、しっかり読んでいません。このアンケートにも役にたつ解答ができずすみません。
食品会社との提携が今以上に必要だと思います
秋葉神社など村の小さなお祭りでの料理(中山での秋刀魚と大根汁)などの開示交流事業などできないか。
食育について、いかに市民に伝わるから今後の課題だと思います。
頑張ってください
大人になるほど関心が薄れ、強制力がないがゆえに関わる機会も少なくなると思う。私自身も関心を持つようになったのは結婚して外食する機会が減ってからのこと。体調を崩してからでは遅いが、病気を経験して初めて関心を持つ方が多いように思う。時々市の活動で配られるグッズには啓発活動を伝えるようなマンガなどが印刷してあるものの「ふ～ん。こんな活動やってるんだ」…でも、それが第一歩なんでしょうねえ。みんなが活動を継続して医療機関に掛かる頻度を減らしたいものです。
自分の認識不足であまり返答ができませんでしたが、教育の場では徹底しているのかもしれませんが一般家庭へのチラシ、特に企業への啓発活動をもっとするべきだと思います。
祖母が畑で野菜を作ってくれ、父が米を作ってくれています。子どもの食育にとって身近に生産者がいるので感謝する心が自然と育っていくような気がしています。教えること、啓発することも大切ですが自分で作ることを取り入れるともっと感謝する気持ちがわくような気がします。
家庭にまで浸透しているか、疑問です。
食べ物を大切にすること、家族一緒に食事することなど、家庭でできることはしっかりやっていきたいと思います。
翌日の食材を買って帰る手間がかかるし共稼ぎのため、朝も時間が無いので朝食はパンと牛乳になりがち。夕食も外食が多いので大人も子供も好きなものを食べ食が偏る。食育を前面に出した食材の宅配サービスを充実してくれれば是非利用したい。
言葉として知っていても、どう実践して良いのかわからない。
食育はこれからより重要になっていくので、学校任せにすることなく、行政が予算を組んでもっと支援していただくと、良いと思う。特にこども園幼稚園、小中学校ではかなり重要であると思う。
生きることの原点は食べることだと思う。「食育」を難しく考えずに、家族そろって楽しく食事ができれば、それが一番だと思う。
過食を避けるように心掛ける。
小さいころからすることでだんだんと理解されてくると思う
忙しく、食材の価格も考え子供の好き嫌いなど考えるといつも実践は難しい。
食べることは人間の一番の基礎であり、楽しみである。だから、幼いうちからその重要性や大切さを教え、家庭や地域、学校が協力して取り組んでいかなければならないと思う。
いまいち意味がわからない
食育とは、主に家族そろってご飯を食べて家族の在り方を考える。健康維持のため栄養素をバランスよく摂取する。などが食育の主な目的だと思っていましたが、このアンケートでもっとたくさんの意味があることを知りました。
豊田市以外の食育イベントに参加したことがありますが、参加している人たちの意識が高すぎ、気軽に学べない雰囲気があり残念でした。日ごろから食育に取り組んでいる人たちではなく、全く興味のない人たちへの啓発や、「勉強」ではなく楽しいイベントとして浸透させていく必要があるのでは、と思っています。
食物アレルギーがあると代替品での栄養のバランスは難しいです。学校・園での給食の時間は大切な食育の場だと思っています。しかし豊田市ではまだ、食物アレルギーの子に対しての学校給食の確保がされていません(一部のみ)。これからの時代もっとこういう子は増えるそうなので、食育の一環として、早く市内全体のアレルギーの子に提供していただける様に願っています。
物が豊富にある時代で苦労しなくても満腹になる習慣が好き嫌いをよんでいて、ファーストフードなどが日常の食事になってしまい病気を併発している感じがする。飢餓状態なら、好き嫌いを言っている場合ではないので、こども園や学校でもそんな体験も必要である。
子供が小中学校のときは、食育について触れる機会が多かったけれど、卒業してしまうと、なかなか触れる機会がなくなってくるので、もっと啓発活動を支える取り組みをしてくれれば、日常の暮らしの中で触れられる機会が増えると思う。

現代はお金さえあれば 手軽に食事がとれてしまう時代ですが、子供たちには 本来の『食』というものを、できる限り伝えていきたいと考えています。
1日の始まりである朝食が大切だと思うが、どうしても夕食のほうが豪華になってしまう。1日3食でどのような食事内容がベストなのか知りたい。
学校で自分達で調理する大切さ、楽しさをもっと教えてもらいたい。
食事を通じて子どもに伝えられることが多々あると感じます。(マナー、健康、コミュニケーション、環境、おいしいことへの感動 など。)また、自分も料理や食事の時間を大切にすることで、生活が豊かになったような気がします。もっと精進していきたいです。
年齢が高くなるにつれ、若い頃の栄養の取り方が大きく影響している事を実感します。今の子供たち若い人達はやせている事が、美男、美女の条件のような世の中に、食事制限をしたり、偏った食事の取り方をしているのを見ると、将来どうなるのだろうかと気になる。食品添加物や農薬も心配。これからは震災の影響で、放射能汚染も考えなくてはならない。食育は日本の将来を担う若い世代にとっても重要な問題であると思う。
こども園、小中学校での活動に重点をおいて欲しいと思います。
内容の周知徹底 学校では「食育」「食育」と大層なことを子供たちに教育していますが、実際のところ、給食時間はほんの10分から15分程度と聞きます。給食の時間こそよくかんでゆっくり食について語って…というのが、本来の食育なのではないでしょうか？
職業がら食育は関心があります。今、自主的な活動で健康についてやっているので今後、食育も取り入れていきたいです。
食育は興味がありますが、知人に食育の勉強と言われ、健康食品の会だった事もあり、警戒心も抱いています。正しい事が知りたいです。
こどもだけでなく大人への啓発も必要だと思います。大人は仕事が忙しく食事の時間が不規則になったり外食も増えがち。対策が必要だと思います。
やはり一番情報を得られるのはこども園のおたよりや行事であるのでそれをとおして子供も体得している。例えば去年は園で鮭を使った汁やお餅つきや自分たちで掘った芋を食べたりとたくさんのことを教わったと喜んでいましたし、園からカレールウをもらってきたら自分で作りたいとか面白い物言って材料を買いたいとか意欲的に興味を示すから園からのものは重要とおもっています。今後もおたよりや園の行事を通して食育を教えてほしい。
子供があまり固いものを食べないので、噛み合わせやあごの発達が心配です。固いものを出してもよけたりするので、どうしたら食べてくれるか悩んでいます。噛むことやバランスの取れた食事になるようにガイドラインを見て勉強したいと思いました。あとは噛み合わせが大事と言われてるのに歯列矯正に保険がきかないのがとても残念です。
資格試験の普及を臨む
特に最近では偏食の子供たちが多くと思います。それも忙しいお母さんが多いからという理由からだと思います。皆さんがもっと食育に興味を持てるよう、なにかしら行っていく必要があると思います。
食育はまずか家庭からが基本だと思っています。だから、主婦への推進も必要かなと思います。
震災以降、食品の安全に関しても配慮が必要になったと思います。給食などの子供達が口にする物が安心安全なものであるようあわせて取り組む必要があると思います。
子どもにお菓子やファーストフードの過剰摂取するとどうなるかなど具体的に教えてほしい。
食育という言葉は聞いたことがあるが、あまり身近に感じていないので広報とよたなどでPRして情報を知らせてください
食育の大切さは感じているが、生活リズムや経済的な理由、親の知識不足などでなかなか難しいと思う。
豊田生まれではないので、豊田市の伝統食があるなら是非知りたいです。
食育の講座があれば積極的に参加したいと思います。
子供の通っている小学校から色々と活動しているんだな〜と知ることが多いです。小学校にも栄養指導の先生がきてくれるなど、充実している指導していただけたらいいと思います。
こどもが小さいので歯並びなどにも影響すると聞き気にしています。
そういう事は家庭でやるべき事だと思う。いくら行政や学校で行っても押し付けにしか過ぎず、薄っぺらな物になってしまう。食育をするなら子供にではなく、親に対し。それが出来ない親ならばやっても無駄である。
子供と楽しく料理講座などがあれば是非参加したいです。食育にもなると思うので。

<p>食育という言葉は、子供を持つ同世代の方から聞いたことがある。幼稚園で食育を行っているので、子供の好き嫌いがなくて良いというような話であった。私自身はヨガの考え方から、陰陽のバランスを考えて食べるように試みている。しかし、懲りすぎると悩みになるので、ほどほどである。</p>
<p>豊田市が食育に熱心だとは知らなかった。</p>
<p>豊田独自の食べ物を是非とも開発してもらいたいです。コンサートなどで来豊してくる人たちに、何も無いと言われないように。</p>
<p>去年子供が生まれて以前はあまり関心がなかった「食育」に興味を湧いてきたところなので豊田市が行っている活動にこれから参加していきたいと思います</p>
<p>「たべまる」くんは子供の幼稚園に来たりしているので、子供もキャラクターとして認識し、気に入っているようです。子供への取組があれば、親も多少は意識するのではと思います。</p>
<p>生活の中心は食だと思うので、もっと意識していきたいです。</p>
<p>子供たちが健やかに成長するために、料理コンテストをして食育推進活動につなげたらしたらどうか</p>
<p>現代の食生活は乱れている気がするから食育は今後ますます必要になると思います。</p>
<p>子供が成長していく中で、食事は大切だと思います。スナック菓子などで食べて、ご飯を食べれなくならないよう、気をつけていきたいです。</p>
<p>食育という言葉はよく耳にしますが実際どのような活動が行われているか知りません。子どもが園や学校に通っていないとあまり関わることがないのででしょうか。就学前のお子様をお持ちの親を対象とした食事の大切さを教える講座もあればいいのかなと思います。</p>
<p>自分の家庭に子供が産まれたら、非常に気になるテーマではあるが、現状仕事と家事におわれ多忙な日々を送っているため、外食がちであったり、あまりかまわずにバタバタと食事を済ますことも多い。まずは手軽に試せる食育に関するテーマを広報等に掲載してもらえると参考になる。</p>
<p>子ども自身が素材に興味を持ち、食べることの重要性を感じるように、育てていきたいと思う。</p>
<p>食育やバランスガイドは知っているが、一人暮らしで仕事が忙しいとバランスを取るのが難しい。</p>
<p>食育という言葉を知ったことはあるけど、よく知らないという人は数多くいると思います。食事は私達が生きていくためには欠かすことのできないことなので、簡単な事から広めて行くことが必要だと思います。</p>
<p>とても身近なものについつい意識が薄くなってしまいます。保育園では毎年教育に来ていただきためになりました。もっとうるさいくらいいろいろな世代の目に留まるようにメディアやお祭りなどに露出してください。(交流館にたべまるくん来たのは良かったです！他が覚えていないけど、こういう記憶の断片がどこかでつながる時が来るので、大切だと思いました。)</p>
<p>栄養のバランスは、重要だと思いますが、共働き家庭は、忙しくて簡単なものになりがちです。給食が子供の栄養バランスをよくしています。高校も給食にしてほしいです。給食にすると、その高校は、人気が上がると思います。野菜が高い時は、イベントでもして、畑の野菜を安く購入できる機会を作ってください。</p>
<p>イベント等で食育を広めるしかないかもしれません。</p>
<p>自分の学生時代に食育に関する授業とゆうのがあまり無く、専門学校でやりたい人が勉強するものだと思っていました。実際親になってみて、食事の大切さを実感する事が多々あります。子供達に勉強を増やすのはかわいそうと思いますが、勉強ではなくお楽しみ会の様な感じで、授業に取り入れて頂けるとありがたいと思います</p>
<p>食育に関してはかなり関心があり、以前から雑誌やTVなどで取り上げられるときには注意してみるようにしていましたが、豊田市でも多くの事業に取り組んでいることを知らなかったのも、大変驚きました。もう少し積極的に市の取り組みに関わっていききたいと思います。</p>
<p>学校と地域と一緒に食育に取り組める場を増やしたい</p>
<p>「食べること」は、生きていくうえでとても大切なこと。そのバランスが崩れてしまえば、生活・体調・家族…すべてのもののバランスが崩れてしまうと思います。あらゆるものが氾濫している現在だからこそ、「食べ物の大切さ」「きちんと食事をとることの大切さ」「食べ物への、そして生産者への感謝」を、しっかりと子供たちの根幹に根付かせていくような活動が必要だと思います。</p>
<p>食べることはすべての基本であり子供のころから食べることの大切さを事あるごとに考える機会があることはとても良いことだと思います。うちの子供たちは主に学校で食育について勉強してきますがそういったことに取り組んでいただいていることに感謝しています。</p>
<p>地元人じゃないため、なかなか地域活動などには参加しにくい</p>

家族揃って、手作りの食事を摂取するように心がけてはいますが、帰宅時間がマチマチなので思うようにできませんが、平日は可能な限り家族揃ってバランスのとれた献立を食するようにしています。子供が魚料理が苦手なので、味付け・献立に苦労しています。

心がけてはいるものの、食事レシピに定着できていないので地域のコミュニティーで定期的に教育していただくと嬉しいですね。

豊田市の伝統食を知らないので給食の献立にしたり、給食だよりで紹介して欲しい

安心して食べることの出来る幸せを広い視点で考えることが出来るように子供にはなって欲しい。世界には食べることが出来ない子供もいる。安全な食品の大切さを良く知ってほしい。

市報コラムなどでも取り上げてもらえたら読みやすくて良いと思います。

本来なら家庭で自然に身につけいく事だと思いますが、3世代同居などが少なくなった今、核家族では忙しすぎ難しいかも知れませんね。

近年野菜を食べないで肉食中心になってるのでなるべく野菜を食べる事 生産者や消費者両方が食へのこだわりなどお互いが話を出来る場があればいいんじゃないかなと思います。

子どもに好き嫌いがあつたり、食が細いので、食事について工夫するようになりました。おいしく楽しく食事したいです。

あまり聞き慣れない言葉で、内容についてもよく分からずじまいですが、地産地消は取り組み、応援しています。今後もっと市民に身近に浸透していくことに期待します。

食育は最近聞くようになってきましたが、実際どのように食事を作ったらいいかわからないので、たとえば一週間のレシピの紹介などを市のホームページか交流館などで紹介してもらえたら大変助かりますし、より食育に興味を持てます。

色々なものが手作りできるという事を知ったり、昔ながらの本当の味を知ることが大事だと思う。加工食品などの原材料などを見てみると、何か分からないものがたくさん記述されているから、その事にもっと目を向けると良いと思う。

「こども園や小学校で栄養をとっているから」という理由から、家ではお菓子やインスタント食品で済ませている家庭があると本で読んだ。そういった食環境だとこどもの将来に(身体的に)影響を及ぼすのではないか。豊田市に実際そのような家庭があるのかどうか分からないが、取組支援ではなく、啓発(警告?)のような活動があるいは必要なのでは、と思った。

一人暮らしの人が気軽に参加できるような支援があるといいかな、と思いました。

食べることの重要性について、小さいころから教育を図ることで、習慣化できると考えます。豊田市には中学校まで給食制度があるので、その機会を利用して食育をすべきだと思います。

「家族揃って」「朝食を食べる」ことが本当に廃れてきていると思います。子供の教育も必要ですが親の教育も必要なのではないかと考えます。